

# 103-148

## 問題文

新薬Aと既存薬Bの費用と効果に関する調査を行い、表に示す結果を得た。費用効用分析により求められる既存薬Bに対する新薬Aの増分費用効果比(ICER)として、正しい値(万円/QALY)はどれか。1つ選べ。

| 医薬品   | 費用 [万円] | 質調整生存年 [QALY] |
|-------|---------|---------------|
| 新薬 A  | 3000    | 10            |
| 既存薬 B | 2000    | 8             |

- 1. 100
- 2. 200
- 3. 250
- 4. 300
- 5. 500

---

## 解答

5

## 解説

ICER (incremental cost-effectiveness ratio) の定義を知らなかった場合は、単位に注目します。QARY (Quality Adjusted Life Year) を 2 増加させるために 費用の増加が 1000 万円と表から読み取ることができます。

従って、万円/QALY、つまり 1 QALY 当たり何万円か  といえは 500 万円/QALY  です。 よって、正解は 5 です。